

## 北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	十二指腸腫瘍における腹腔鏡・内視鏡合同手術 (D-LECS)の単施設前方視的後方視的研究 (B24-182)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部上部消化管外科学 教授 比企 直樹
本研究の概要・背景・目的	背景：表在型非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍(SNADETs)に対しては、内視鏡的粘膜切除術 (EMR) や内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD) をはじめとした内視鏡治療が普及していますが、内視鏡治療のみでは遅発性穿孔などの合併症発生のリスクを伴います。2020年4月より十二指腸腫瘍に対する腹腔鏡・内視鏡合同手術 (D-LECS) が保険治療として実施可能となり SNADETs に対する治療は多様化してきています。 目的：十二指腸腫瘍に対する腹腔鏡・内視鏡合同手術 (D-LECS)の治療成績を検討することです。
調査データ 該当期間	2021年8月1日から2030年3月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2021年8月1日から2030年3月31日の間に、上部消化管外科にて腹腔鏡・内視鏡合同手術(D-LECS)を施行された十二指腸腫瘍患者さんの情報を調査対象とします。
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2021年8月1日から2030年3月31日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、上部消化管外科学研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属・職位：北里大学医学部 上部消化管外科学・診療講師

担当者：櫻谷美貴子（サクラヤミキコ）

電話：042-778-8111

備考